

2年(1)

| | |
|---------|--|
| 1. 学習項目 | ひなんの大切さを知ろう |
| 2. 指導目標 | 津波とはどのようなものかを知り、すぐに避難しなければならないことを理解する。 避難場所を知る。 |

3. 展 開

| 過 程 | 主 な 学 習 活 動 | 備 考 |
|-------|---|---------------------------------------|
| 導 入 | (1)大きな地震があったときの被害について話し合う。 「大きな地震の後には、津波がおこる可能性が高い」ことをおさえる。 (2)学習課題「ひなんの大切さを知ろう」を把握する。 | |
| 展 開 | (1)津波とはどのようなものか知っていることを話し合う。 「大きな地震の後には、津波がおこる可能性が高い」ことをおさえる。 (2)東日本大震災の津波の映像を見て、気付いたことを話し合う。 ・津波によって、街中に煉瓦が流されてくる」ことをおさえる。 ・津波から命を守るためには、避難することが大切である」ことを確認する。 (3)学区の地図を使って、大きな地震があったらどこに逃げたらよいかを確かめる。 ・学校から一番近い避難場所と、各自の自宅から一番近い場所を見つける作業をする。 (4)それらの避難場所はどのような場所にあるのかについて話し合う。 ・「高い場所にある」ことをおさえる。 (5)「津波てんでんこ」の絵本を見て、知る。 ・津波がくるときには、親、子どものこともかまわずに、てんでばらばらに早く高台へ避難しろ」というものである。家族のことを気にかけている間に、津波が襲来して一家全滅してしまうことを防ぐための言い伝えだと言われている。 ・津波から命を守るためには、たとえ一人でいたとしても、早く高い所に避難することが必要であることを確認する。 | 2011年東日本大震災の動画 学区の地図 図書 |
| ま と め | (1)学習して気付いたことをプリント等に記入する。 (2)感想等を発表し、今日の学習をまとめる。 津波から命を守るためには、早く高い所に避難することが必要であることを確認する。 | ワークシート |

2年(2)

| | |
|---------|---------------------------------------|
| 1. 学習項目 | 自ぜん災害について知ろう |
| 2. 指導目標 | 地震や津波などの自然災害はどのようにして起きるか、その起きる仕組みを知る。 |

3. 展 開

| 過 程 | 主 な 学 習 活 動 | 備 考 |
|-------|--|-------------------------------|
| 導 入 | (1)過去の被災写真を見せ、このような災害が将来発生する可能性があることを紹介する。 (2)学習課題「自ぜん災害について知ろう」を把握する。 | 2011年東日本大震災の写真 |
| 展 開 | (1)台風被害の映像を見て、気付いたことを話し合う。 (2)資料を見て、自然災害の起こり方について知る。 (3)地震被災関連の絵本のお話を聞く。(「おひさまいろのりんご」) | 台風被害の動画 地震、津波、土砂崩れの図 絵本 |
| ま と め | (1)学習して気付いたことをプリント等に記入する。 (2)感想等を発表し、今日の学習をまとめる。 | ワークシート |

2年(3)

| | |
|---------|---------------------------|
| 1. 学習項目 | 津波の速さと流れの強さを知ろう |
| 2. 指導目標 | 津波の速さと流れの強さ(破壊力)について理解する。 |

3. 展 開

| 過 程 | 主 な 学 習 活 動 | 備 考 |
|-------|---|----------------|
| 導 入 | (1)東日本大震災の津波の映像を見て、気付いたことを話し合う。 (2)話し合いの中から、「人が簡単に流されてしまうほど津波の流れは強い」ことをおさえる。 (3)学習課題「津波の速さと流れの強さについて知ろう」を把握する。 | 2011年東日本大震災の動画 |
| 展 開 | (1)映像を見て、気付いたことを話し合う。 ・たとえひざぐらいの津波でも立っていることはできないことをおさえる。 ・津波の中を歩くことはできないことをおさえる。 ・ひざぐらいの津波でも、家の中がぐちゃぐちゃになるほどの被害になることをおさえる。 (2)資料を見て、津波の速さについて知る。 ・車などの例から、津波の具体的な速さについて説明する。 (津波の速さは水深に比例する。) ・津波が来てから避難を開始したのでは、間に合わないことをおさえる。 (3)避難の方法を確認し、練習する。 (4)避難の練習をして、振り返る。 | 津波の速さに関する資料 |
| ま と め | (1)学習して気付いたことをプリント等に記入する。 (2)感想等を発表し、今日の学習をまとめる。 ・津波から命を守るためには、早く高いところに避難することが必要であることを確認する。 | ワークシート |

2年(4)

| | |
|---------|---|
| 1. 学習項目 | 防災マップを作ろう |
| 2. 指導目標 | 地震や津波などの自然災害の恐ろしさを知り、自分の家の周りにおける避難場所や危険な場所を知る。 自分の地区だったら、どこまで水がくるかを予測したり、津波はどこまでくるかわからないこと「想定を信じるな」を理解したりする。 |

3. 展 開

| 過 程 | 主 な 学 習 活 動 | 備 考 |
|-----|---|----------------------|
| 導 入 | (1)映像を見て、津波の恐ろしさを復習する。 ・津波の破壊力を確認し、命を守るためには逃げるしかないことを確認する。 ・鷹島にも津波が来る可能性があることを確認する。 (2)学習課題「避難場所を地図にまとめる」を把握する。 | 2011年東日本大震災の動画または写真 |
| 展 開 | (1)どのくらいの津波が襲来する可能性があるのかを知る。 ・地図を見て、自分の地区だったら、どこまで水がくるか予想する。 ・町探検で見学した場所と関わらせながら、商店や郵便局など地図の中でわかりやすいもののどこまで津波が来るかを考えさせる。 (2)津波は想定した範囲で来るとは限らないことを理解し、とにかくできるだけ高い所に避難しなければならないことを確認する。 ・ハザードマップに記された浸水範囲を信じて、犠牲になった人は少なくないことをおさえる。 (3)事前に作ってきた「家の周辺の防災マップ」を見ながら、近くの地区のグループに分かれて、話し合いをする。 ・自分の避難場所はどこか。 ・危険な場所はどこか。 (4)確認しながらグループで発表する。 | 鷹島の地図 自宅周辺の地図 |
| まとめ | (1)一人一人の「防災マップ」を地区ごとにまとめたり、島全体でまとめたりする。 ・津波の避難場所が高くて広い場所であったことをおさえる。 ・津波はどこまでくるかわからないので、とにかく高い所へ避難することをしっかりおさえる。 | 鷹島の地図 自宅周辺の地図 |